

第36回 非核平和資料展

沖縄戦

～沖縄で地上戦が行われたことをご存じですか～



(上) 脱出をはかる日本兵を、米軍戦車の火炎放射が焼きつくす。

(右下) 沖縄で捕虜になった日本兵の最年長と最年少者の3人。左から75歳、16歳と15歳。



(写真提供：沖縄県平和祈念資料館)

○開催期間 令和5年8月2日(水)～8月6日(日)

10時～17時30分(6日のみ17時まで)

◆ 入場無料

○主な展示 沖縄戦に関する写真パネル

児童による平和に関する作品、戦時中の現物資料等

○開催場所 岸和田市立自泉会館 ※ 詳細は裏面参照

主催：岸和田市、岸和田市教育委員会

協力：沖縄県平和祈念資料館、岸和田市立小中学校

平和を考える戦争展実行委員会

岸和田  平和 M O D E



○ マスクの着用は、個人の判断でお願いいたします。

展示室

🍀 おもなパネル展示

今から78年前の1945年、沖縄戦は慶良間諸島から米軍が上陸して始まりました。「鉄の暴風」と形容されており、米軍が空襲や艦砲射撃を無差別に加えおびたしい数の砲弾を打ち込んだといわれています。

「鉄の暴風」は約3か月におよび、沖縄の美しい風景を一変させ、軍民20万人の死者を出す凄まじさでした。

今回は、沖縄県平和祈念資料館が所蔵する貴重な資料をお借りして、当時の沖縄戦の様子などを展示します。

ホール

🍀 オープニング式典

- 8月2日(水) ※ 手話通訳あり
10:00~ 主催者、ご来賓挨拶
10:10~ 土生中学校合唱部による合唱
10:20~ 朗読ぐるーぷサルビアによる朗読劇
11:00~ 西谷 文和 氏による講演

土生中学校合唱部のご紹介
部員皆で心をひとつに、平和への願いを込めて、日ごろの練習の成果を披露したいと思います。どうぞ聴いてください。

🍀 朗読劇

- 8月2日(水) 10:20~
朗読ぐるーぷサルビアによる平和朗読劇
「ひめゆり学徒」
「私のひめゆり戦記」宮良ルリ・「ひめゆりの沖縄戦」伊波園子 より

サルビアは、広島・長崎の被爆者の手記「この子たちの夏」を読む会として2000年に発足し、現在、貝塚市浜手地区公民館を拠点に活動している朗読グループです。

🍀 講演会

- 8月2日(水) 11:00~
イラクの子どもを救う会代表
西谷 文和 氏による平和に関する講演会
「戦火の子どもたちに学んだこと」
~ウクライナ・アフガニスタンの戦争を取材して~

1960年生まれ。カンボジア・南アフリカ・ボスニア・コソボ・タイ・アフガニスタン・イラク・レバノンなど多くの紛争地に訪れ現地の状況を伝える。2006年12月「平和・協同ジャーナリスト基金」の大賞に輝く。主な著書として『戦火の子どもたちに学んだこと』（かもがわ出版）など。

🍀 映画会 上映スケジュール

- 8月3日(木)
10:00~10:34 夏服の少女たち
10:50~11:53 ジュノー
13:30~14:50 チョッチャん物語
15:10~16:25 対馬丸
8月4日(金)
10:00~10:27 つるにのって
10:40~11:58 かんからさんしん
13:30~14:50 そう列車がやってきた
15:10~16:26 お星さまのレール

岸和田
平和
MODE

会場：自泉会館（市役所来庁者用駐車場前）
住所：岸和田市岸城町5番10号
お問合せ：岸和田市役所 市民環境部 自治振興課
電話：072-423-9436

